

“独学で英作文を勉強するには、限界がある……”

こう感じていた自宅浪人の僕と

同じ悩みを抱える受験生を救うテキストを作りました！

こんにちは！ 独学サポート塾【BEYOND】代表の菅原です。
この案内を読んでもらって、ありがとうございます。

いきなりですが、質問です！

あなたは、英文を「書く」ことが得意ですか？

自宅浪人していた僕が最も困ったのが「英作文」の勉強でした。市販の問題集を買ったものの、数少ない解答例が載っているだけ。

「解答例が正しいのは分かる。でも、自分の解答でも合っているんじゃないの？」

こんなふうに、問題を解いても、自分の答えが合っているのか分からないまま……。結局、僕はいくら勉強をしても英作文の力を伸ばすことはできませんでした。

文法や長文読解とは違い、英作文は1つの問題につき複数の正答が考えられます。自分の英文が正しいかどうか、またどこに誤りがあるのかは、スキルの高い人にチェックしてもらわなければ分かりません。いろいろと試行錯誤して辿りついた結論は、「独学で英作文を勉強するには限界がある」というものでした。

そして時が経ち、多くの受験生と接するようになって、当時の僕と同じように英作文を苦手としている人がたくさんいることが分かりました。僕と同じ悩みを抱えている受験生を救いたい！そこで、決めたのです。

浪人時代の僕が欲しかった英作文講座を作ろう！

講座内容の正確さに万全を期すために、日本で10年以上英語を教えているイギリス人講師に添削を依頼。受講生には定員を大幅に超える申込みがありましたが、講師と話し合った結果、参加者は高校2年生から浪人生までの5名に絞りました。こうして、

自分の英文をプロのイギリス人講師に添削してもらえる

という、自宅浪人していた頃の僕が欲しかった講座を始めることができたのです。

3ヶ月間の講座を通して受講生が取り組んだ問題は、**大学入試の過去問から厳選した約100問**。講師は受講生の解答を、細部まですべて添削しました。集まった解答と添削結果は、すべて公開。受講生全員が、他の人が書いた英文とその添削結果を読めるようにしました。

イギリス人講師と僕ができる限りの講座だったことは、講座後の受講生からの感想を読んでいただければ分かると思います。

- まさに、**画期的な講座**でした！ 他人の解答を見られることで自分のクセが分かったり、多くの別解を知ることができました。
- 受験レベルのさらに上を目指している講座だと感じました。ネイティブに通用するレベルを知ったことで、**受験レベルが難しいと感じなくなりました！**
- ネイティブの先生の添削を受けられるので、生きた英語を勉強できて楽しかったです。解説が分かりやすく、**確実に英作文の力がつきました！**
- 自分の書いた英文をすべて添削してもらえるのが嬉しかったです。**出来上がった回答を教え込まれるだけでは、絶対に英作文はできるようにならなかった**と思います。

今後同ような講座を開くことはありません。でも、この講座をまとめたテキストを読んでもらえれば、きっと講座を受講したのに近いだけの内容を得ることができるはず。そこで、この英作文講座のすべてを1冊のテキストにまとめることにしました！

- ✓ 受験校の過去問に英作文が出題されている
- ✓ 独学で英作文をゼロからマスターしたい
- ✓ 解答例がたくさん載っているテキストで勉強をしたい
- ✓ まだ高校1・2年生だけど、今のうちから受験を意識して勉強したい
- ✓ 受験後も役立つネイティブレベルの英作文を勉強したい

このような方にオススメの1冊です。

英作文テキストの特徴

1. 状況に合わせて勉強しやすい目次構成

目次を文法項目ごとに構成しているため、身につけるべきポイントを意識して勉強できます。初学者は Chapter1 から理解を積み上げていくと良いでしょう。中・上級者、または受験までに時間が限られている場合は、苦手な文法項目から優先して勉強してください。

目次

Chapter 1 基本5文型	Chapter 6 分詞・動名詞
Chapter 2 時制	Chapter 7 関係詞
Chapter 3 受動態	Chapter 8 比較
Chapter 4 助動詞	Chapter 9 仮定法
Chapter 5 不定詞	Chapter 10 まとめ

2. Chapter ごとに【ポイント → 問題 → 添削】で積み上げ理解

それぞれの Chapter において、初めに文法のポイント解説で基本を振り返ります。
(※ ここからの画像は、サンプルのため少し粗くなっています)

Chapter のポイント

1. 現在形

She **has** long hair.

Water **freezes** at 32 degrees Fahrenheit.

「(今) ~である」という現在の状態や、「いつも~する」のように習慣的に繰り返される動作を表す。また、現在・過去・未来を通じて真理と考えられることを述べる。

◆ 未来形と間違えやすい形

I leave here at 10:30 next Sunday.

近い未来に予定されていることは、現在形で表すことができる。

come, go, start, begin, leave, arrive など「発着」を表す動詞がよく用いられる。

Let's leave when you are ready.

未来のことでも、「時」または「条件」を表す副詞節では現在形を用いる。

関連の深い文法事項や語句は、分かりやすいようにまとめました。覚え残しがないか、確認しましょう。

3. by を使わない受動態

◆ 感情を表す受動態

- be surprised to do : 「～して驚く」
- be shocked to do : 「～して大いに驚く」
- be pleased to do : 「～して喜ぶ」
- be disappointed to do : 「～して失望する」



◆ make の受動態

- be made of : 「～(材料) から作られる」
- be made from : 「～(原料) から作られる」
- be made into : 「～(製品) に作られる」



◆ know の受動態

- be known as : 「～として知られている」
- be known by : 「～によって判断される」
- be known for : 「～で有名である」
- be known to : 「～に知られている」



◆ その他、知っておきたい慣用表現

- be interested in : 「～に興味がある」
- be satisfied with : 「～に満足している」
- be surprised at[by] : 「～に驚く」
- be pleased at[with] : 「～に喜ぶ」
- be covered with : 「～で覆われている」
- be filled with : 「～で満たされる」
- be caught in (a shower) : 「(にわか雨) にあう」
- be married to : 「～と結婚している」
- be acquainted with : 「～と知り合いである」
- be accustomed to : 「～に慣れている」
- be convinced of : 「～を確信している」



Chapter の理解度を効率良く確認するために、大学入試の過去問から良問を厳選。それぞれの Chapter において、語句整序と英作文の問題を5問ずつ出題します。

問題

〔A〕 日本文と同じ意味になるように、[] 内の語句を正しく並び替えましょう。

- (1) 家に帰る途中、偶然その人と同じ電車に乗っていた。(センター試験・改題)

On my way home, I happened [as / be riding / on / the same train / to] that person.

- (2) 彼の提案には目新しいものは何もなかった。(四天王寺国際仏教大短大部)

There [his / in / new / nothing / proposal / was].

- (3) 慣れた人でさえこのパズルを解くために数日かかります。(金蘭短大)

It [days / an / person / several / experienced / even / takes] to solve this puzzle.

- (4) 彼女は昨日屋根を修理してもらった。(駒沢大)

She [roof / the / had / repaired] yesterday.

- (5) 最近の研究で、その食品が何ら害を及ぼすものではないことが判明した。(東海大・改題)

[made / recent studies / it / clear / have] that the food [us / does / any harm / do / not].

〔B〕 次の日本文を英語に訳しましょう。

- (1) その計画の成功は、彼女の努力次第だ。(日本女子大)

- (2) 彼女が試験に合格しようがしまいが、大した問題ではない。(聖心女子大)

- (3) どうしたら彼に医者診察を受けるよう説得できるだろうか。(関西学院大)

- (4) 遠くからだと彼女は私の母のようにみえた。(早稲田大)

- (5) これらの化学物質の使用が人体にどのような影響を及ぼすかについては、さまざまな見解がある。(中央大)

1つの英作文につき6~10パターンの正答・誤答例があり、すべての誤答例に講師による添削内容を詳しく掲載しました。

(5) これらの化学物質の使用が人体にどのような影響を及ぼすかについては、さまざまな見解がある。(中央大)

【添削結果】

★ Different people have a different view on how these chemical materials affects on people.

見解は複数あるので、「a different view」を「different views」とする。後半は「chemical materials」と主語が複数形のため「affect」とする。また、「affect」の後の「on」は不要。

★ What the use of chemical material have any effect on the human body is diverse opinions.

動詞が「is diverse opinions」とすると、「～はさまざまな見解です」となってしまう。そのため、「見解がある」と存在のイメージを含ませるためには下のように「There + V + S」の構文を用いる。「～について、～に関して」は「as to ～」を使う。

There are various opinions as to the effect of these chemical material on the human body.

★ There are many points of view how using these chemicals effects on human bodies.

「view」と「how」の間に「as to」が必要。また、動詞の「effect」は前置詞を必要としないので「on」は不要。また、「人体」は「the human body」のほうが自然な表現。

★ We have various opinions that the effect of these chemical things to human bodies.

「We have」は文法的に正しいが、「There are」のほうが自然な表現。化学物質は「these chemicals」でよい。1つ上の添削結果と同様に、「人体に」は「to human bodies」でなく、「on the human body」とする。

★ There are some views how using these chemical matter will affect human body.

「views」の前の「some」は不要。また、「views」と「how」の間に「as to」を入れる。化学物質は「these chemicals」とし、後半に未来の意味合いは含まれていないので「will」を削除する。

【解答例】

- ・ There are different views as to how these chemicals affect the human body.
- ・ There are many different views [theories/opinions] regarding the effects of these chemicals on the human body.

3. 初学者から中・上級者までに対応した多彩なコンテンツ

Chapter 1 にて、初学者向けに「英作文解答の5ステップ」を解説。

問題に取り組む前に ～ 英作文解答の5ステップ ～

英作文をするときに、語句を1つずつ辞書で調べて英訳していく人が多い。

しかし、辞書でコマ切りに調べた語句を結びつけるだけでは、英語として不自然な文章や、カジュアル・フォーマルのバランスが崩れた文章ができあがってしまう。またなにより、何回も辞書を調べるのはとても大変！

自然な英文を作るためには、次の5つのステップを心がけることが大切である。実際に大学入試の過去問を解きながら、5つのステップで英文を作っていくイメージをつかもう！

Step 1. 問題文を言い換える

英作文は、自分が知っている基本的な構文を用いると大きなミスをすることがない。与えられた問題文の日本語を、簡単な表現に言い換えられないかを吟味しよう。

〔問題例〕

インターネットによって私たちは世界中の人々と容易に交信できるようになった。

(青山学院大)

Chapter 2 以降は、中・上級者向けの「一石二鳥リーディング」を掲載。間違いやすい文法項目について、平易な英文を用いて説明しました。文法力と長文読解力の両方を身につけて、英作文スキルのさらなる向上を目指しましょう。

一石二鳥リーディング

Study the difference between **will** and **be going to**.

● Scene 1 - Taro is talking to Hanako

Taro : Let's have a party.

Hanako : That's a great idea. We'll invite lots of people.

We use **will** when we decide to do something at the time of speaking. The speaker has not decided before. The party is a new idea.

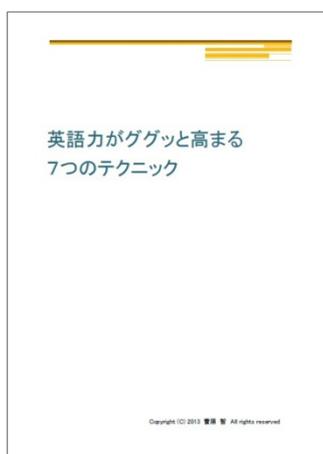
● Scene 2 - Later that day, Hanako meets Ken

Hanako : Taro and I have decided to have a party.

▶ 購入者全員に2冊の特典をプレゼント！

英語力を身につけるためには、「読む」「聞く」「書く」「話す」の4つのスキルを並行して高めていくことが大切です。英作文テキストを購入してくれた方には、「書く」以外のスキルを高めるためのプレゼントをご用意しています。

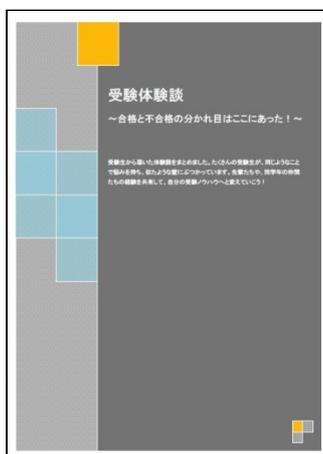
『英語力がググッと高まる7つのテクニック』



1. 英語力を身につけるために知っておくべきこと
2. 暗記が苦手な私でも覚えられた語彙力アップ勉強法
3. 知らない単語の意味を推測する方法
4. 読解スピードを格段に上げるテクニック
5. 読み飛ばして問題を解くための3つのテクニック
6. 英作文のスキルを高めるための5つのテクニック
7. 受験後も英語を使いこなすための勉強法

さらにもう1冊、本番直前の受験生の力になる特典をプレゼントします！

『受験体験談 ～合格と不合格の分かれ目はここにあった！～』



受験生から届いた体験談をまとめた1冊。

たくさんの受験生が、同じようなことで悩みを持ち、似たような壁にぶつかっています。

先輩たちや、同学年の仲間たちの経験を共有して、自分の受験ノウハウへと変えていきましょう！

英作文テキストの詳細

タイトル	「自然な英文をスラスラ書ける！ 独学で身につく英作文添削講座」
ページ数	[問題編] 53 ページ [解答編] 62 ページ
お渡し方法	お申込み時にご登録いただくメールアドレス宛に、4つのテキスト（PDF ファイル）のダウンロード方法をお知らせします 1. 英作文添削講座 [問題編] 2. 英作文添削講座 [解答編] 3. 【特別特典】英語力がググッと高まる7つのテクニック 4. 【特別特典】受験体験談
販売期間	2016年1月18日（月）～
価格	1,980 円（税込）
お支払い方法	銀行振込み （お申し込み時に、お振込口座などの詳細をご連絡します） ※銀行振込み時の振込明細書をもって、領収書と代えさせていただきます。

お申し込み方法

1. こちらのページから必要事項を入力して「確定」ボタンを押してください
<https://1lejend.com/stepmail/kd.php?no=160474>
2. 確認画面において入力内容をご確認いただき、「確定」ボタンを押してください
3. 登録されたメールアドレスに、メールが届きますので確認してください
（※振込み口座などの情報は、自動返信メールに記載しています）
4. メールに記載されている振込先へ、申込日から5日以内にお振込みをお願いします
5. こちらで入金の確認が取れ次第、テキストのダウンロード方法をお知らせします

著者紹介



日本青少年育成協会 認定教育コーチ
独学サポート塾【BEYOND】 代表

菅原 智 すがわら さとる

受験費用捻出のために働きながら、独学で第一志望の東京工業大学に合格。塾講師として、自宅浪人の経験をもとにしたメンタル面や戦略面にも配慮をする指導で、数多くの生徒を第一志望校に導く。



その後、IT系講師として社会人教育に携わり、「顧客満足度年間日本一」などの賞を4年連続で獲得するなど、一人ひとりへの手厚い指導が評判を呼んだ。講師歴14年で指導した生徒は3000人を超える。

著書に「未来を変える受験勉強」「ゼロからスタートする受験勉強」（新評論刊）。

おわりに

「慶應義塾大学に合格しました！」

英作文添削講座に参加してくれた高3生が、現役で第1志望の慶應義塾大学に合格しました。ただ、それまでの道のりは険しいものでした。いくら勉強をしても、模試の結果は高3の冬までE判定ばかり……。志望校を変えようと悩んだこともありました。

でも、彼女は行動を起こすことで、運命を変えたのです。彼女は「自分なら絶対にできる！」と信じて勉強を続けました。「合格」の文字を見たときは、涙があふれ出したそうです。

あなたも、ぜひ行動を起こしてください！「合格」という人生最高の瞬間を迎えるために、この英作文テキストが力になれば著者として嬉しく思います。

最後までお読み頂き、ありがとうございました。

菅原 智